

IAUD Newsletter vol.12 第 12 号(2020 年 3 月号)

1. IAUD 国際デザイン賞 2019 受賞紹介②..... 1
2. オンライン第 1 回 UD 検定・初級開催のご案内..... 8
3. 「国際 UD 会議 予稿集・論文集・講演集 2002～2019 年」セット販売のお知らせ..... 9
4. IAUD 2020 年 3 月の予定..... 9



持続可能な共生社会への活動を評価

IAUD 国際デザイン賞 2019 受賞紹介②

IAUD 国際デザイン賞 2019 受賞紹介の第 2 回目は、大賞を受賞した The Fjords(ノルウェー)の「Vision of The Fjords」と、ソーシャルデザイン部門金賞を受賞した(株)資生堂の「LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES supported by SHISEIDO」です。

ロジャー・コールマン審査委員長(英国王立芸術大学院名誉教授)は「Vision of The Fjords」について、「UD が業界のイノベーションを促進するという優れた例。環境の持続可能性の素晴らしい例でもある。インクルーシブな特徴を非常に優れたデザインでシームレスに統合し、多様性をうたっている」と、高く評価しました。

また、「LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES supported by SHISEIDO」については、「企業の社会的責任を非常に前向きな方法で再構築している、想像力に富んだ人間中心の独創的な試み。UD 社会の象徴として、社会的利益と直接的な行動を通して、社内の士気を高める効果的な方法」と、評価しました。

今号の Newsletter では、「Vision of The Fjords」を Flåm の Helle Karine Bakkeland 氏に、「LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES supported by SHISEIDO」を(株)資生堂の塩田笑子氏に紹介していただきます。



IAUD 国際デザイン賞 2019 プレゼンテーション／表彰式の様子(2019 年 3 月、東京・赤坂)

※IAUD 国際デザイン賞 2019 受賞結果は[こちら](#)をご覧ください。

IAUD 国際デザイン賞 2019 審査講評は[こちら](#)をご覧ください。

※「IAUD 国際デザイン賞 2019 プレゼンテーション／表彰式」開催報告を掲載した IAUD Newsletter vol.12 第 10 号(2020 年 1 月号)は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2019 受賞紹介①は[こちら](#)をご覧ください。

すべての人に素晴らしいフィヨルドの景観を IAUD 国際デザイン賞 2019 大賞:「Vision of The Fjords」 The Fjords (ノルウェー)



ノルウェーのフィヨルド沿いを運航する観光船 Vision of Fjords

誰にでも利用しやすく環境に優しい観光船

観光船「Vision of The Fjords」は、障害者も障害のない人も、あらゆる年齢の人も、UDにより分け隔てなく受け入れる環境に優しい船です。

ハイブリッド推進システムで、船はほとんど無音の状態で周囲の環境に溶け込みます。

そして、船の革新的なデザインにより、乗客は船の最上部まで登りノルウェーのフィヨルドの見事な景色にできる限り近づくことができます。



船の最上階から絶景を間近に堪能

2016 年の就航以来、これまで数々の賞を受

賞している「Vision of The Fjords」は、世界各国からの観光客を世界遺産であるネーロイフィヨルド地域にある村フラムからグドヴァンゲンまでの片道 2 時間コースを通年輸送しています。

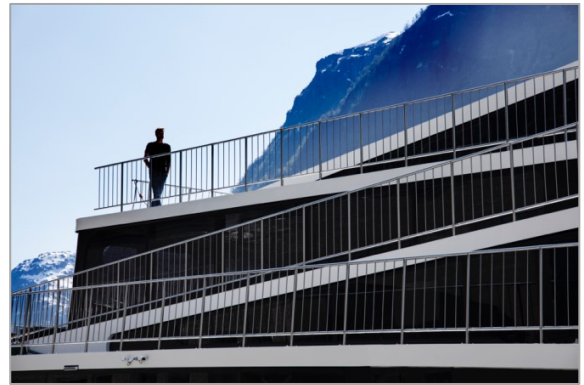
2018 年から 19 年の冬には、「Vision of The Fjords」はオスロに停泊してオスロフィヨルドの観光ルートを航海したり、イベントなどに貸し切り利用されたりもしました。

アクセスしやすい革新的なデザイン

我々はすべての乗客にユニークな体験をもたらす、新しい船の就航を目指しました。「どうすれば乗客全員が身体能力に関係なく、別のデッキにアクセスできるか」「どうすれば乗客全員が階段を利用せずに、太陽や風、最高の景観を楽しむことができるか」「どうしたらユネスコ世界遺産である素晴らしい景観を保護する船を作れるか」。

船のデザイナーがこれらの解決策として提案したことは、乗客が自分自身で船の周りを進んでいき、最終的には苦勞しなくても船の最上部まで到達できるようデザインされた通路でした。

デッキ間を連続したスロープでつなぎ、眺望を最大限に活かした 360 度のアクセスとスペースを提供し、すべての乗客が船の手すりから最前面を見渡せるようになっています。



アクセスしやすい傾斜路になっている

UD に完全準拠

「Vision of The Fjords」をデザインする際に最も重視した点は、UDに関するすべての基準に準拠しながら、乗客に提供する素晴らしい景観を保護する観光船を製造することでした。環境への影響を最小限に抑えながら、最高の体験を乗客に提供したかったのです。

そこで、「Vision of The Fjords」は重量を減らし、燃費を最適化するために炭素繊維で製造されています。デッキも重くて高価なエレベーターの設置が必要ないようにデザインされています。このような特殊なデザインの船体により、航跡を最小化し、脆弱な海岸線への衝撃による浸食を低減しています。

また、本体が炭素繊維の船としては初めてハイブリッドシステムを使用しており、必要に応じて従来のディーゼルエンジンから静かで排出ガスのない電力エンジンに切り替えることができます。そのため、ネーロイフィヨルド地域に近づく際は電力エンジンに切り替え、8 ノット(時速約 15 km)というゆっくりとしたペースで排出ガスゼロ、騒音ゼロで航行します。



排気ガスゼロ、騒音ゼロで運航

自然と一体化できる

全長 40 メートルの「Vision of The Fjords」に乗った乗客の一人一人は、フィヨルドの景観にこれまで以上に近づくことができます。

船体は曲がりくねった山道のようなラインにデザインされており、高さ 1000 メートル以上もの西ノルウェーの山々の景観にうまく溶け込んでいます。

デッキ間の通路はすべての乗客が段差なしに移動できるよう、ゆるやかな傾斜路にデザインされています。そして、船内にあるパノラマ式ラウンジでは、おいしいコーヒーやケーキを楽しみながら外の景色も堪能することもできます。

さらに、機械的なエンジンノイズを除去することで、感覚体験を大幅に向上させています。ネーロイフィヨルド周辺で聞こえる音は、乗客が畏敬の念を抱いて周囲の景観を見上げながら発する、わずかな呼吸音だけです。

船が静かに船行している間、乗客は周りのフィヨルドの音を聞きながら景観に集中して自然と一体化でき、従来のエンジンでは不可能な体験が可能になりました。



絶景を快適に堪能できるラウンジ

多数の受賞歴

「Vision of The Fjords」は 2016 年の就航以来、多くの賞を受賞しています。

2016 年には持続可能で繊細、高品質なデザインにより、ドイツ・ハンブルクで開催された国際海事展「SMM (Shipbuilding Machinery & Marine Technology) 2016」で「Ship of The Year 2016」を受賞しました。

さらに「JEC Innovation Award 2017」「Shippax Award 2017」「DOGA Innovation Award for Universal Design 2017」なども受賞しており、「Heyerdahl Award 2017」「Seatrade Cruise Award 2017」にもノミネートされました。

完全電気式観光船も就航

「Future of The Fjords」は 2018 年に就航した、炭素繊維で作られた世界初の完全電気式観光船です。フラムからグドヴァンゲン間の観光ルートを年中運航しています。

「Vision of The Fjords」と同様、2018 年のハンブルクでの SMM2018 で「Ship of The Year 2018」を受賞しました。受賞理由は、未来的な船舶技術と廃水のチャージと貯留を行う革新的な技術の組み合わせでした。これは、大気と海洋への排出ガスゼロの取り組みが可能であることを示しました。



完全電気式観光船「Future of The Fjords」

さらに、2020 年 6 月には「Legacy of The Fjords」が就航します。これも完全電気式観光船で、オスロに停泊してオスロフィヨルドの観光ツアーを運航します。

※「Vision of The Fjords」詳細はノルウェーデザイン・建築センターDOGA の[公式サイト](#)をご覧ください。

※「Vision of The Fjords」動画は[こちら](#)をご覧ください。

※「Vision of The Fjords」でのフィヨルドクルーズの予約は[こちら](#)をご覧ください。

※駐日ノルウェー大使館 Facebook でも今回の受賞が紹介されました。[こちら](#)をご覧ください。

がんを知ると、この国に笑顔が増える

IAUD 国際デザイン賞 2019 金賞:「LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES supported by SHISEIDO」(株)資生堂

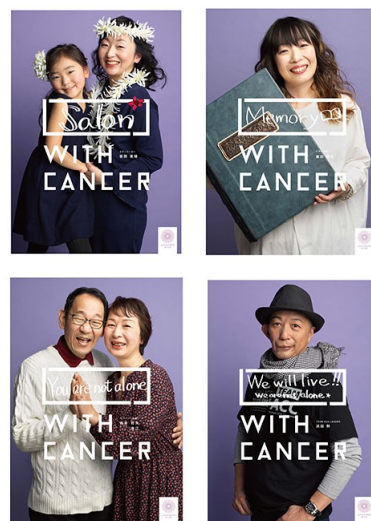


「LAVENDER RING」で実施された様々な活動の様子

皆ががんの理解者になる事を目指して

「LAVENDER RING」プロジェクトは、がんサバイバーの心と体をメイクアップして、いきいきとした笑顔の姿をフォトグラファーが撮影、今の「自分を表現する言葉」と共にポスターに仕上げ、化粧のちからによってその人らしさを取り戻すことでサバイバーの社会復帰を支援する活動です。これまで2018年2月から2019年8月まで5回開催してきました。

がん治療は、昔と比べ格段に進歩を遂げました。しかし、がんが日本人の2人に1人になる病気になった現在でさえ、病気に対する偏見や間違えた認識はまだ多く存在します。裏を返せば、がんを正しく知るという事はこの国の多くの人を思いやることにつながる事、とも言えます。



これまで作製されたポスター

このプロジェクトは、サバイバーとサポーターが共にハッピーを創出する事で、お互いの立場や状況をより深く理解するきっかけにする場でもあります。

「がんになった人はもちろん、なっていない人も共に笑顔で過ごすことのできる未来へ」。「LAVENDER RING」は、そんな思いから誕生しました。理解の輪が広がり、連なり、やがてみんなががんの理解者になる事を目指しています。

MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES

Supported by SHISEIDO

資生堂のライフクオリティービューティーセンター、美容室、クリエイティブ本部、そのほか企業の垣根をこえた有志がそれぞれの特技を生かしながら協力して、サバイバーの心と身体を MAKEUP して、いきいきした姿を写すプロジェクトを行なっています。

資生堂は「化粧のちから」により「その人らしさを取り戻す」ことを通じてサバイバーの社会復帰を支援します。



STEP 1

ヘアメイクと
ヘアセットで
表情と気持ちを
和らげる

メイク

/ 資生堂ライフクオリティービューティーセンター
サバイバーになってから、どんな風に毎日暮らしているのかを伺いながら、一人ひとりの美しさを最大限に引き出すメイクを行ないます。

ヘアセット / 資生堂美容室

毎日打ち込んでいること、悩んでいること、スタッフとの会話を通じて、サバイバーの表情はどんどん明るくなっていきます。その雰囲気に合わせて、ヘアセットを整えます。



STEP 2

サバイバー
の笑顔と
その前向きな
心をうつす

撮影 / フォトグラファー 金澤正人(かなざわ まさと)

撮影をしているうちに、固かった表情も柔らかく。何枚か撮影した中から、一番自分らしいものを選びます。



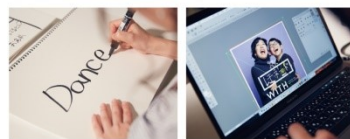
STEP 3

打ち込んでいる
ことを自筆で確認
それは改めて
宣言にもなる

メッセージを書いてポスターに仕上げる / デザイナー

河瀬太樹(かわせ たいき)・今村浩(いまむら ひろし)

サバイバーが、今いちばん打ち込んでいることを書きこんだ画用紙を先ほど選んだ写真に、その場でデザイナーがレイアウト。世界に一枚だけのポスターが完成！



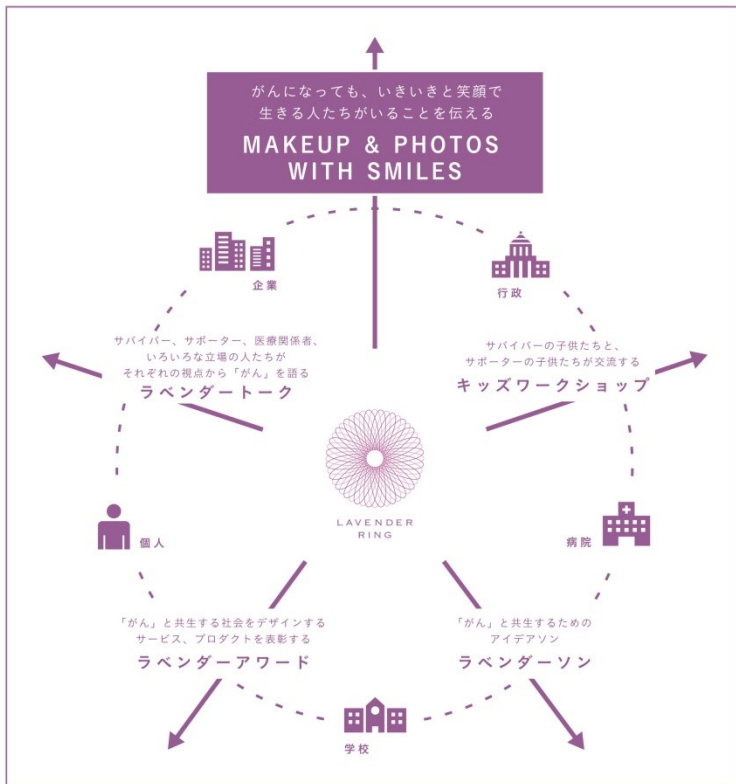
STEP 4

周囲の人たち、
社会が
サバイバーの
気持ちや
行動に気づく
きっかけに

ポスターを貼る・眺める / MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES 参加者 およびイベント参加者

できあがったポスターを会場に貼り出します。参加者も、通りすがりの人も、それを見ることによって、さらに勇気付けられ、笑顔の輪が広がっていきます。





LAVENDER RING とは

企業や人、行政や学校、病院など
活動の主旨に賛同してくださる
有志の方たちが自由に参加し、
それぞれが「できること」を持ち寄りながら
がんになっても笑顔で暮らせる社会の実現を目指して
具体的なアクションを起こしていく場です。



ごとう やすし
後藤 悌 先生

国立がん研究センター中央病院呼吸器内科
認定特定非営利活動法人がんサネットジャパン 理事

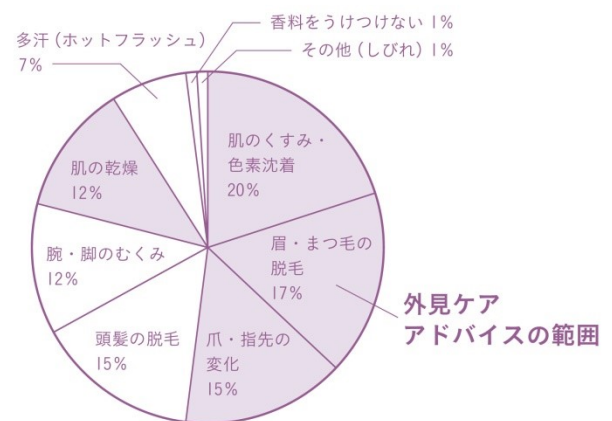
「LAVENDER RINGはがんになっても普通に生活できる社会をつくろう」という
コンセプトがとてもいいですね。

病気になったことを会社や家族、友人に言えない、言っても誤解されるというの
は、患者さんにとって非常に負担なんです。

そしてその部分は医者が十分にサポートしきれないので、こういう活動は本当に
ありがたい存在です。

大切なことは、病気に対して前向きに、オープンに向かっていくこと。盛り上って
やるってことが非常に大切だと思いますね。

Voices of Supporters



治療による外見上の変化

公益財団法人日本対がん協会と(株)資生堂の共同外見ケアセミナー
アンケート結果 2010/1～2012/12 N=120(475件)

参加者の声:2018 年 2 月 浜田勲さん

顔の中にできたがん(耳下腺・腺様嚢胞癌^{せんようのうぼうがん})の手術で顔面右側の顎関節、頬骨、顎骨、そして顔面神経を切除。顔の半分は表情を作れないため、手術以降は辛い思いをしておりますが、そのハンデを隠したりせずにありのままを見せて生きていくことにしました。自分へのチャレンジをしてみたいと思い、今回応募しました。

初めてメイクをしていただき、少しのポイントで自分の顔が変わることがわかりました。写真撮影は楽しく、終始笑顔で過ごすことができました。できた写真を見て、「生まれ変わったみたい」と思いました。もう二度と自分で満足できる写真には会えないと思っていたので。



参加者の声:2019 年 8 月 柴田敦巨さん^{あつこ}

顔面神経を切除し、ふくらはぎの神経を移植する顔面神経再建術を受けたため、表情が歪んで今までのように笑顔を作ることができません。

今回出来上がった写真を見て自信に繋がっていき、もっと色々なことにチャレンジしようと前向きな気持ちになりました。今は起業チャレンジに取り組んでいます。息子は「ママはがんになった方がとても楽しそうだね。」と言ってくれ、がん＝死ではなく、がん＝自分らしく生きることを気付かせてくれました。

このプロジェクトは笑顔を最大限に引き出してくれて、新しい自分を目覚めさせてくれる魔法使いのような存在です。これからも、社会のがんに対するイメージを魔法で変えていって欲しいです。



※「LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES supported by SHISEIDO」詳細は[こちら](#)をご覧ください。

UD 検 定 東京オリンピックのボランティア活動にも役立つ オンライン第1回 UD 検定・初級開催のご案内

UD の更なる普及と実現をめざす一環として IAUD が 2012 年より開催してきた「UD 検定・初級 講習 & 検定試験」を、この度オンラインで実施します。

オンライン UD 検定・初級は UD に関する基礎的な知識を学習する講習と力試し問題、検定試験(30分・50問)のセットとなっており、実施期間中であれば時間・場所を問わず受けていただけます。

合格後は「UD 検定・初級 認定証」を発行し、名刺への記載も可能です。

申し込み締め切りは 3 月 17 日(火)です。この機会に是非、ご参加ください。

オンライン第1回 UD 検定・初級の詳細は[こちら](#)をご覧ください。



UD 検定・初級 認定証



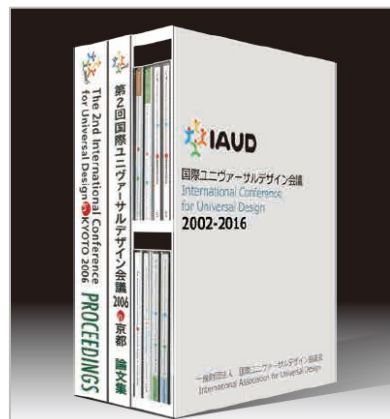
国際 UD 会議の軌跡から UD を学ぶ

「国際 UD 会議 予稿集・論文集・講演集 2002～2019 年」数量限定販売

国際 UD 会議開催 15 周年を記念して販売された 2002 年から 2016 年まで 6 回開催された国際会議の予稿集・論文集・講演集セットに、2019 年にバンコクで開催された国際会議の論文集と報告書を追加して再度販売します。

ぜひこの機会にお買い求めいただき、学際的・業際的な広がりを見せる UD の国際的知見に触れてください。

内容の詳細やお申込み方法は[こちら](#)をご覧ください。



国際 UD 会議 予稿集・論文集・講演集 2002～2019 年



IAUD

2020 年 3 月の予定

月	火	水	木	金	土	日
2	3	4	5	6	7	1/8
9	10	11	12	13	14	15
16	17 オンライン第 1 回 UD 検定・初級 申込締め切り	18	19	20 春分の日	21	22
23	24	25 13:00～ CM 字幕 PJ @IAUD サロン	26 13:00～ 衣の UDPJ @IAUD サロン	27	28	29
30	31					

※新型コロナウイルス感染対策のため、政府より集会や不要不急の外出の自粛が要請されていることを受け、IAUD では理事会や研究部会等の行事開催を一部見合わせております。

次号は 4 月上旬発行予定

特集:IAUD 国際デザイン賞 2019 受賞紹介③ほか

一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会
事務局: 〒225-0003 横浜市青葉区新石川 2-13-18-110
電話: 045-901-8420 FAX: 045-901-8417 e-mail: info@iaud.net